

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
・スキンケア、メイクアップの基礎知識と技術を養う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容部員としての身だしなみ、知識を習得 ・顔立ちを理解したベーシックメイクができる ・お客様の要望に沿ったメイク提案と技術が提供できる ・ケサランパサランメイクアップ検定合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験、次回課題に向けた事前準備 ・ブランド、企業研究(夏休みの宿題) 				
回	テーマ	内容		
1~2	化粧品、顔立ちについての基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ツールの名称、使用方法、お手入れ方法について ・各部位の名称及び特徴と印象・顔立ちについて 		
3~4	色の知識、形と印象	<ul style="list-style-type: none"> ・色の基礎知識・様々な形と印象・目の錯覚効果 		
5~21	ベーシックメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックメイク実技(パーツ毎確認テスト)・スキンケア~ベースメイク、ポイントメイク実技(確認テスト) 		
22	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックメイク確認テスト(合同授業) 		
23~34	ケサランパサランメイクアップ検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ナチュラルメイク実技・キュートメイク実技 ・クールメイク実技 		
35~36	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ケサランパサランメイクアップ検定確認テスト 		
37~38	ケサランパサランメイクアップ検定	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内検定実施(前期穴吹コンテスト第1課題) 		
39~41	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク対応練習 		
42~43	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク対応練習(合同授業) 		
44~45	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク対応練習 		
46~47	特殊メイク特別授業	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊メイクデモンストレーション見学 ・傷メイク実習 		
48~49	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク実習メイクサロン対応確認テスト(合同授業) 		
50	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク対応練習 		
51~52	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テストフィードバック ・ボディジュエリー実習(合同授業) 		
53~56	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークフルメイク対応ロールプレイング実習 		

回	テ ー マ	内 容		
57～ 58	後期期末実技試験	・サロンワークフルメイク対応ロールプレイング(後期穴吹コンテスト第1課題)		
59～ 60	サロンワーク準備	・サロンワーク準備		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 等)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	大西 歩未

授業の概要

- ・ネイルに関する知識と技術を学ぶ
- ・ネイルケア、カラーリング、チップラップ技術を学ぶ

授業終了時の到達目標

- ・ネイリスト技能検定試験3級、2級合格
- ・ネイルケア技術の習得
- ・サロンワークで通用するネイルケア、チップラップ技術の習得

実務経験有無

実務経験内容

有

日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う

時間外に必要な学修

検定記述試験に向けた過去問題の答練
教科書を使った事前予習

回	テーマ	内容
1～2	ネイル基礎理論	・ネイリスト技能検定試験について ・ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き
3～4	ネイル基礎理論	・ネイルのための皮膚科学、生理解剖学・爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法・トリートメント理論・化粧品学
5～6	ネイル基礎理論	・色彩理論・プロフェッショナリズム・ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規・実習準備
7～8	カットスタイルの種類とファイリング	・カットスタイルについて ・カットスタイル別ファイリング
9～10	クリーンナップとカラーリング	・ファイリング確認テスト・メタルプッシャーとキューティクルニッパーの使い方・カラーリングの方法
11～13	ネイルケア	・ファイリング、プッシャー、ニッパー練習
14	確認テスト	・ファイル、プッシャー、ニッパーの確認テスト
15～17	ケアカラー	・カラーリングの仕方 ・ケアカラー手順に沿った技術
18～20	ネイリストキャリアパス	・ネイリストキャリアパス講習 ・ケアカラー手順と道具の使い方の確認
21～31	検定対策	・3級検定試験内容での実技と確認テスト ・3級筆記試験
32～33	検定対策	・検定試験内容での実技と筆記の最終チェック ・テーブルセッティングと道具の最終チェック
34～35	前期期末実技試験	・ケアカラー実技試験
36～38	チップラップ	・デモンストレーション ・チップラップ実技
39～40	チップラップ	・チップラップ実技
41～42	検定対策	・2級実技試験対策

回	テ ー マ	内 容		
43～ 44	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロンワークに向けた基本技術の確認 ・ サロンアート練習と接客トレーニング 		
45～ 54	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2級検定試験内容での実技と確認テスト ・ 2級筆記試験 		
55～ 57	後期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末実技試験内容での実技試験 		
58～ 60	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定試験内容での実技と筆記の最終チェック ・ テーブルセッティングと道具の最終チェック 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ JNAテクニカルシステムベーシック		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。キューティクルニッパの取り扱い注意。接着剤使用時皮膚に触れないよう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
クリエイティブメイク		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大久保 たまき
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・実践に生かせるメイクの応用を学ぶ ・ヘアーの基礎とフォトコンテストの撮影を学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・コンテストや作品に生かせるメイク、ヘアアレンジの応用を習得 ・顔立ちや肌、骨格を活かしたヘアメイクができる ・モデルに合わせたメイクの色、入れ方の提案ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容室勤務5年目、現役で美容業に従事しながら、ヘアメイクや化粧品販売、サロン内外で行っている作品撮りの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・各課題に向けて事前のリサーチ、準備を行う				
回	テーマ	内容		
1~2	韓国メイク	・韓国メイクのデモンストレーション見学と実習		
3~7	コピーメイク	・コピーメイクの実習、トレンド把握		
8~13	ケサランパサランメイクアップフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
14~17	コピーメイク	・コピーメイクの実習、トレンド把握		
18~21	JMAメイクアップフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
22~28	修了制作	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画 ・作品制作、撮影 		
29~30	穴吹コンテストモデル	・ベースメイク販売ロールプレイングモデル		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 実習・実技評価 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	・皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用時乾燥かぶれ等注意 ・実習実技評価:課題作品で評価を行うものとする

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイルアート		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	岑永 朱理
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルアートに関する基本的技術を学び、ネイリスト検定3級と2級の課題アートを制作 ・サロンワークに向けたアート技術の習得 ・ネイルアート作品の制作 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト検定3級、2級の課題アートを合格レベルで時間内に制作できる ・サロンワークで使えるネイルアートを含めた作品制作、ネイリスト検定3級と2級課題アート合格レベルの作品制作ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ネイリストとして10年間ネイルサロンに勤務。実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
ネイリスト検定合格に向けたネイルアートの練習				
回	テーマ	内容		
1~2	ネイルアートの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリルガッシュを使ったネイルアート ・フラットアート 		
3~4	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(フラワー) 		
5~9	エンボスアート	<ul style="list-style-type: none"> ・エンボスアート(5枚花) 		
10~11	ネイリスト検定3級アート対策	<ul style="list-style-type: none"> ・3級検定課題アート(花)対策 		
12~15	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(サロンアート) 		
16~17	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(クリスマスアート) 		
18~19	ネイリスト検定2級アート対策	<ul style="list-style-type: none"> ・2級検定課題アート対策 		
20~23	期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験対策 		
24~25	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技確認テスト 		
26	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験 		
27~30	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(サロンアート) ジェルデザイン 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験 課題・レポート 確認テスト 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意 キューティクルニッパーの取り扱い注意。接着剤使用時皮膚に触れないよう注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・全身美容(エステ)についての魅力や効果を学ぶ ・美容、健康、癒しについて探求する ・肌タイプや体型(体質)別のトリートメント方法を学び理解を深める 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容、健康、癒しを提供するエステやホテルスパ業務で必要とする基礎的な知識と技術の習得 ・ハンドマッサージの施術ができるようになる ・フェイシャルの施術ができるようになる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1	エステ・ホテルスパ概論	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンやホテルでの業務内容 ・使用化粧品、備品の説明 		
2~3	美人の習慣「健康(カラダ・ココロ)」運動(ヨガ体験)×食事	<ul style="list-style-type: none"> ・全身の血流を良くして健康維持 ・美味しく食べてビューティ度UP 		
4~7	美の習慣「美容(ナチュラルビューティ)」温浴×ハンドスパ	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の循環機能を高めるボディケア ・温浴+ハンドエステ(保湿) 		
8~11	美の習慣「美容(ナチュラルビューティ)」温浴×フットケア	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の循環機能を高めるボディケア ・温浴+フットエステ(角質除去・保湿) 		
12~13	ハンドスパ復習 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の循環機能を高めるボディケア ・温浴+ハンドエステ(保湿) 		
14~15	フットスパ復習 復習・確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の循環機能を高めるボディケア ・温浴+フットエステ(角質除去・保湿) 		
16~19	美の習慣「美容(ナチュラルビューティ)」ヘッドエステ×眼精疲労ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドエステで小顔効果 ・ヘッドエステ+カウンセリング 		
20	美の習慣「美容(ナチュラルビューティ)」ヘッドエステ×眼精疲労ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート作成 		
21~24	美の習慣「美容(ナチュラルビューティ)」フェイシャルエステ×美肌	<ul style="list-style-type: none"> ・美肌ケアの基本：落とす、与える、巡らせる、守る ・スキンケア+マッサージ 		
25~26	フェイシャルエステ復習 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・美肌ケアの基本：落とす、与える、巡らせる、守る ・スキンケア+マッサージ 		
27~28	ハンドスパ復習 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の循環機能を高めるボディケア ・温浴+ハンドエステ(保湿) 		
29	美の習慣「癒し」アロマ×カラーセラピー	<ul style="list-style-type: none"> ・脳に癒しを与え五感にアプローチ ・美肌とかかわりの深い4大ホルモン 		
30	美の習慣「癒し」腸活×ハーブティー	<ul style="list-style-type: none"> ・脳に癒しを与え五感にアプローチ ・美肌を邪魔する4つの大敵 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・美肌検定の教科書 ・配布プリント 		実習・実技評価 確認テスト 出席率 課題・レポート	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	1単位(50時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルネイルに関する基礎理論と技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル技能検定試験初級合格 ・サロンワークで基本的なジェルカラーリングの技術ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練 教科書を使った事前予習				
回	テーマ	内 容		
1~3	ジェルネイル基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎理論 ・ジェルネイル基礎技術 		
4~5	ジェルネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルカラーリングの基礎 ・ジェルアート技術 		
6~8	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・初級筆記確認テスト ・初級検定試験内容での実技 		
9	ジェルネイル検定試験	<ul style="list-style-type: none"> ・初級筆記試験 		
10	ジェルネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・実技確認テスト準備 		
11~12	実技確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル初級実技確認テスト 		
13~16	ジェルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルフレンチ ・サロンアート 		
17~18	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技 		
19~21	後期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験 		
22~25	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークに向けた準備と技術練習 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける 皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意 ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマセラピー		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	梶浦 幸代
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの基礎知識を身につけ、アロマセラピー検定内容を理解する ・心身の健康と美に役立つアロマセラピーを理解し、アロマセラピーを実践する力を養う 				
授業終了時の到達目標				
・アロマセラピー検定1級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマセラピストとして22年間の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・アロマセラピー検定合格に向けて、授業で学んだ範囲の問題集を解く				
回	テーマ	内容		
1	アロマセラピーの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの定義と精油の定義を理解する ・精油スイートオレンジ、ゼラニウム 		
2	精油の性質と植物の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の作用と性質を理解する ・精油ティートリー、フランキンセンス 		
3	精油の抽出方法と選び方	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の抽出方法を理解する ・精油ペパーミント、ユーカリ 		
4	アロマセラピーの安全性	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の安全な使用方法と注意事項を理解する ・精油ラベンダー、レモン 		
5	アロマセラピーに役立つ基材	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーに役立つ素材の種類や特性を理解する ・精油ローズマリー、ローズオットー 		
6	アロマセラピーの用具と精油の滴数計算	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーに必要な用具と精油の滴数計算を理解する ・精油 ローズアブソリュート 		
7	アロマセラピーの利用法①②	<ul style="list-style-type: none"> ・芳香浴法・アロマスプレーの利用法を理解する ・精油クラリセージ、グレープフルーツ 		
8	アロマセラピーの利用法③④	<ul style="list-style-type: none"> ・沐浴法・吸入法を理解する ・精油ジュニパーベリー、スイートマージョラム 		
9	アロマセラピーのスキンケア①②	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のアロマケアを理解する ・精油 ベルガモット・レモングラス 		
10	2級座学、精油の復習 2級検定問題練習	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマトート・精油ノート問題集 ・精油 ローマンカモミール・ジャーマンカモミール 		
11	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定2級問題集①② ・精油 サンダルウッド・サイプレス 		
12~ 13	前期期末試験 2級復習	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験・2級試験範囲の練習問題 ・精油 ブラックペッパー・イランイラン 		
14	アロマセラピーのメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> ・精油が心身に伝わる仕組みを理解する ・精油 メリッサ・ミルラ 		
15	アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア①②	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠・女性ホルモンとアロマセラピーの関わりを理解する ・精油 ベンゾインレジノイド・ベチバー 		
16	アロマセラピーの歴史①②	<ul style="list-style-type: none"> ・古代・中世の歴史と香りの関わりを理解する ・精油 ジャスミン・ネロリ 		

回	テ ー マ	内 容		
17	アロマセラピーの歴史③ アロマセラピーの誕生	<ul style="list-style-type: none"> ・近世から近代・アロマセラピーの誕生を理解する ・精油 パチュリ 		
18～ 19	アロマセラピーに関する法律①② 精油2級、1級復習	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー関連法規を理解する ・精油2級1級問題集 		
20～ 21	アロマセラピー検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定対策、公式問題集 ・アロマセラピー検定1級過去問答 		
22～ 23	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定2級、1級 ・アロマノート、精油ノート復習・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定公式テキスト ・アロマセラピー検定公式問題集 ・配布プリント 		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	上杉 康代

授業の概要

- ・美容業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを学ぶ

授業終了時の到達目標

- ・パーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを習得
- ・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1合格

実務経験有無

実務経験内容

有

商品開発職として通信販売会社に6年勤務
その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う

時間外に必要な学修

- ・配色カード演習や雑誌等からのコラージュを行う
- ・授業内容を復習することに加えて日々、美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ

回	テーマ	内容
1	パーソナルカラー検定について	・パーソナルカラーとは
2	色の属性	・色の成り立ち ・色の四属性
3~4	色のものさし	・PCCSとは、PCCSの色相環 ・トーン・確認テスト
5	色を見るための条件	・光・物体・目 ・確認テスト
6	色彩の心理	・色の心理効果 ・確認テスト
7~10	フォーシーズン分類	・各シーズンのコラージュ作成 ・確認テスト
11	前期期末試験	・前期期末試験、解説
12~13	配色方	・基本の配色法・基本の配色技法 ・確認テスト
14~17	パーソナルカラー診断	・似合う色の効果
18~21	過去問答練	・過去問題を解き検定問題の傾向を知る
22	後期期末試験	・後期期末試験および解説
23	過去問答練	・過去問答練、検定直前対策

教科書・教材

評価基準

評価率

その他

・色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール1
・新配色カード199a

確認テスト
課題・レポート
期末試験
出席率

30.0%
30.0%
30.0%
10.0%

・色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール1 ・新配色カード199a	確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	
--	---------------------------------	----------------------------------	--

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
皮膚科学		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	南 敦子

授業の概要

- ・皮膚の働きと仕組みを理解し、肌を美しく健康に保つためのスキンケア方法を学ぶ
- ・皮膚の状態を把握し、お客さまに適切なアドバイスができる知識を養う

授業終了時の到達目標

- ・皮膚の働きしくみの知識を活かして、スキンケア等のアドバイスがお客さまにできるようになる
- ・お客さまお肌状態にあったアドバイス、商品の紹介ができるようになる
- ・日本化粧品検定2、3級合格

実務経験有無

実務経験内容

時間外に必要な学修

事前にシラバスを確認し、教科書等で学習内容を予習しておく

回	テーマ	内容
1	皮膚の構造としくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の構造(皮膚断面図) ・皮膚のしくみと働き
2	皮膚の構造としくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚断面図テスト ・皮膚の構造と働き
3	皮膚の構造としくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・表皮断面図テスト ・真皮の構造としくみ
4	皮膚の構造としくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・真皮断面図テスト ・皮膚の付属器官、皮膚の作用
5	皮膚の構造としくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の付属器官テスト ・練習問題
6	肌タイプの見分け方とお手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・肌タイプの見分け方、季節と肌 ・練習問題
7	肌悩みの原因とお手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥肌、ニキビ、毛穴、シミ ・練習問題
8	肌悩みの原因とお手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・くすみ、くま、しわ、たるみ ・練習問題
9	カウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・カウンセリンググループワーク、レポート提出
10	前期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・前期復習、検定対策
11	前期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期末試験
12	前期振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・前期総復習
13	生活習慣美容	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠、食事と飲み物 ・カウンセリングシート作成
14	生活習慣美容	<ul style="list-style-type: none"> ・運動、入浴 ・練習問題
15	筋肉・ツボ・リンパ	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉、ツボ、リンパ ・練習問題

回	テ ー マ	内 容		
16	筋肉・ツボ・リンパ	<ul style="list-style-type: none"> ・身体のマッサージ、顔のマッサージ ・確認テスト 		
17～ 21	日本化粧品検定2級対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定過去問題 		
22	後期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・総復習 		
23	後期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・コスメの教科書(日本化粧品検定2級対策テキスト) 		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品学		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
・化粧品についての基礎知識を学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・肌悩みの原因に適した有効成分が説明できる ・さまざまな肌ダメージとその対策について説明できる ・日本化粧品検定2、3級合格 ・美容部員、ネイリストとして化粧品の説明ができるレベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本化粧品検定2級合格に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~3	化粧品の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケアの基本・肌悩みの対処法・スペシャルケア ・お手入れの手順・メイクアップの基本 		
4	確認テスト 日本化粧品検定3級	<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定3級確認テスト ・日本化粧品検定3級授業内実施 		
5~7	メイクアップの基本テクニック 肌悩みに応じた化粧品の使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の使用方法とメイクアップの基礎知識 ・肌悩み毎の正しい使用方法・各確認テスト 		
8	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験確認テスト ・日本化粧品検定2級内容復習 		
9	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験対策 ・前期期末試験 		
10~14	肌を劣化させるさまざまな要因 紫外線が肌に与える影響	<ul style="list-style-type: none"> ・内的要因、外的要因・紫外線とUV化粧品の基礎知識 ・各確認テスト 		
15~22	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定2級対策 ・確認 		
23	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験確認テスト ・日本化粧品検定2級内容復習 		
24	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験対策 		
25	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定2級対策 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本化粧品検定2級、3級テキスト		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけでなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力になれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
サロンワークに必要な技術を理解するために、学んだ技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1~6	サロンワーク実践	<ul style="list-style-type: none"> ・全体、各サロン別ミーティング・接客、技術チェック ・サロン実務・レポート作成 		
7~15	サロンワーク実践	<ul style="list-style-type: none"> ・全体、各サロン別ミーティング・接客、技術チェック ・サロン実務・レポート作成 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	2単位(40時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるための人格形成と就職活動に必要な知識を学ぶ ・実務実習、就職活動に向けての事前準備 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての基本的な考え方を身に付ける ・就職活動の方向性を決め、履歴書や自己PRを完成させる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
自己分析、自己プロフィール等の作成				
回	テーマ	内 容		
1	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 ・リーダー任命式 		
2	就活準備	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析 ・自己PR、履歴書作成 		
3~ 4	テーブルマナー特別授業	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルマナーの常識を学ぶ 		
5~ 6	就活準備	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析 ・自己PR、履歴書作成 		
7	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 ・防犯教育 		
8~ 9	就活準備	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析 ・自己PR、履歴書作成 		
10	英会話	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク実習における英会話での対応 		
11~ 13	就活準備	<ul style="list-style-type: none"> ・面接練習 		
14~ 16	就職研修	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応、訪問時、面接等のロールプレイング 		
17	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 		
18~ 20	就活対策	<ul style="list-style-type: none"> ・実務実習における心構えと注意事項 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・就勝ゼミ教材 ・就職の手引き 		課題・レポート 実習・実技評価 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
接客マナー	ビューティコーディネーター学科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択
90分	30回	4単位(60時間)	必須
担当教員			
南 敦子			

授業の概要

- ・ビューティアドバイザーやネイリストとしてだけでなく、一社会人としての心構えと接客マナーを兼ね備えた人材となるため、基本的なマナーの知識と技術を学ぶ
- ・サービス接客検定準1級を取得する

授業終了時の到達目標

- ・社会人としての心構えを持つ
- ・ビューティアドバイザー、ネイリストとして感じのよい接客ができる
- ・サービス接客検定準1級合格

実務経験有無

実務経験内容

時間外に必要な学修

事前にシラバスを確認し、教科書等で学習内容を予習しておく

回	テーマ	内容
1	サービス接客検定について マナーとは	・サービス接客検定2・準1級概要 ・身だしなみ・あいさつ(基本動作)
2	目指すのは感じがいい人	・話し方、言葉遣い(敬語) ・敬語練習問題
3	目指すのは感じがいい人 (面接:第一課題)	・敬語練習問題 ・基本動作
4	サービス接客準1級 第一課題	・敬語テスト ・入室～あいさつ～退室
5	サービス接客準1級 第一課題、第二課題	・あいさつテスト ・言葉遣い
6	サービス接客準1級 第二課題	・言葉遣いテスト ・接客応答
7	サービス接客準1級 第一課題～第二課題	・基本言動～接客応答
8	サービス接客準1級 第三課題説明	・接客対応説明 ・レポート提出
9	サービス接客準1級 第三課題	・接客対応練習
10～13	サービス接客検定ロープレ	・基本言動～接客対応～接客応答
14	サービス接客検定ロープレテスト	・基本言動～接客対応～接客応答
15	英会話	・接客における英会話
16	サービス接客2級記述対策	・掲示文の作成
17	サービス接客2級記述対策	・敬語、記述対策
18	サービス接客2級対策	・交際業務

回	テーマ	内 容		
19～ 26	サービス接遇2級対策	・ 過去問題 解答、解説		
27	電話対応の基本	・ 電話の受け方、かけ方		
28	電話対応の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロンワークのアポイントメント ・ 電話対応ロープレ 		
29～ 30	ビジネス文書、メールの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネス文書の基本 ・ ビジネスメールの作成 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 配布資料による		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		ビューティコーディネーター学科/1年	2025/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~15	職場体験①	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
16~30	職場体験②	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就職の手引き		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア、メイクアップの応用を学ぶ ・美容部員としての販売技術や説明能力を習得 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・顔立ちに合わせたメイク、お客様の要望に合わせたメイクなどの応用技術を習得する ・美容部員としての説明能力を習得 ・お客様のニーズに合わせて商品提案、紹介ができる ・短時間でタッチアップをしながら、商品を販売できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から積極的に応対研究を行う ・確認テスト、期末試験に向けて事前準備を行う 				
回	テーマ	内容		
1~8	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・春夏の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・美容部員としての印象管理・レシピ作成確認テスト 		
9~10	韓国メイク特別授業	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国メイクデモンストレーション見学と実習 		
11~12	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・春夏の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・美容部員としての印象管理 		
13	1年生ベーシックメイク確認テスト試験監督	<ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックメイク確認テスト採点とフィードバック(合同授業) 		
14~19	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク実習(メイクサロン)応対練習 ・メイクサロン応対確認テスト 		
20~25	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧水販売ロールプレイング実習 		
26~28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末実技試験確認テスト(スキンケア応対ロールプレイング)・レシピ内容フィードバック 		
29~30	前期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア応対ロールプレイング(前期穴吹コンテスト第1課題) 		
31~32	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 		
33	メンズメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・メンズメイク実習(美容学科1年生合同授業) 		
34~35	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク応対練習(合同授業) 		
36	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・秋冬の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・タッチアップ確認テスト 		
37~38	特殊メイク特別授業	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊メイクデモンストレーション見学と実習、撮影 		
39	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・秋冬の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・タッチアップ確認テスト 		

回	テーマ	内 容		
40～ 41	サロンワーク実習準備	・サロンワーク実習(メイクサロン)対応確認テストモデル(合同授業)		
42～ 43	サロンワーク実習準備	・ボディジュエリー実習(合同授業) ・確認テストフィードバック		
44～ 49	ベースメイク対応練習	・冬の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・タッチアップ確認テスト		
50～ 52	確認テスト	・後期期末実技試験確認テスト(ベースメイク販売ロールプレイング)・確認テストフィードバック		
53～ 54	後期期末実技試験	・ベースメイク販売ロールプレイング(後期穴吹コンテスト第1課題)		
55～ 56	1年生期末試験モデル	・サロンワーク実習(メイクサロン)対応テストモデル(1年生後期穴吹コンテスト第1課題)		
57～ 60	メイクボランティア活動 サロンワーク準備	・メイクボランティア実習 ・サロンワーク準備		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	岑永 朱理
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルに関する専門的知識と技術、ペディキュア技術を含めた総合的知識、サロンワークで通用するネイル技術全般を学ぶ。 ・ネイルアート作品制作 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークで通用する技術と知識を身に付けている ・サロンワークで使えるネイルアートを含めた作品制作、ネイリスト技能検定1級課題アート合格レベルの作品制作ができる ・ペディキュア技術の習得とフットケア理論検定試験合格または合格レベルの知識の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ネイリストとして10年間ネイルサロンに勤務。実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~4	ケアカラー技術	・学内予選に向けた技術練習		
5~6	学内予選	・全日本ネイリスト選手権 学内予選		
7~10	ミックスメディアアート	<ul style="list-style-type: none"> ・エンボスアートの復習・3Dアートの作り方(バラ) ・ミックスメディアアート・立体キャラ制作 		
11~14	ブライダルネイル	・ブライダルネイル作品とボード制作		
15~16	サロンアート	・サロンアートデザイン(夏)		
17~18	サロンアート	・サロンワーク用サンプルチップ制作		
19~22	前期期末実技試験対策	前期期末実技試験対策		
23~24	確認テスト	前期期末実技試験内容での実技確認テスト		
25~26	前期期末実技試験	前期期末実技試験内容での実技試験		
27~30	フットケア	・フットケア実技		
31~32	検定対策(アート)	・検定試験課題でのアート対策		
33~35	クリスマスアート	・テーマに沿った作品制作(クリスマスアート)		
36~37	ネイルアート①	・デザイン模写		
38	ネイルアート②	・テーマに沿った作品制作(デザイン模写)		

回	テ ー マ	内 容		
39～ 41	ネイルアート③	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンデザインアート模写 ・調色 		
42～ 43	ネイルアート④	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンデザイン応用 		
44～ 46	期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験対策 		
47～ 48	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技確認テスト 		
49～ 51	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験内容での実技試験 		
52～ 54	キャラアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(フラットアート・キャラネイル) 		
55～ 57	サロンアート	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿った作品制作(サロンアート冬デザイン) 		
58～ 60	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク準備 ・1年生へのサロンワーク指導と接客トレーニング 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験 課題・レポート 確認テスト 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	大久保 たまき
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・実際に活かせるメイクの応用を学ぶ ・ヘアメイクの基礎とフォトコンテストの撮影を学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・フォトコンテストでの入賞を目指し、撮影用等のメイクを習得 ・コンテストや作品に活かせるメイク、ヘアアレンジの応用を習得 ・顔立ちや肌、骨格を活かしたヘアメイクができる ・モデルに合わせたメイクの色、入れ方の提案ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容室勤務5年目、現役で美容業に従事しながら、ヘアメイクや化粧品販売、サロン内外で行っている作品撮りの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・各課題に向けて事前のリサーチ、準備を行う				
回	テーマ	内容		
1~8	ケサランパサランメイクアップフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
9~17	ICAMメイクアップフォトコンペティション	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
18~25	ラグゼビューティヘアメイクフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
26~40	卒業制作①②	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画 ・作品制作、撮影 		
41~44	JMAメイクアップフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画、エントリーシート作成 ・作品制作、撮影 		
45~60	卒業制作③④	<ul style="list-style-type: none"> ・作品企画 ・作品制作、撮影 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 実習・実技評価 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用时乾燥かぶれ等注意 ・実習実技評価：課題作品の評価とする

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・スカルプチュアネイルに関する知識と技術を学ぶ ・ネイリスト検定1級のネイルイクステンション(スカルプチュアネイル、チップオーバーレイ)をモデルハンドを使って作る 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験1級合格又は合格レベルの知識と技術習得 ・サロンワークにおいて正しい知識と技術を持って施術ができるようになる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師経験等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定要項の熟読と理解、ネイルイクステンション技術の反復練習とチェック				
回	テーマ	内容		
1~2	アクリルネイルの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・イクステンションの種類と用具用材の使用方法和注意点 ・化学重合の仕組み 		
3~4	スカルプチュア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルフォームの仕込みと正しい装着 ・フリーエッジを作る 		
5~9	スカルプチュア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション(ハイポイントを作る) ・ピンチングのタイミング 		
10~15	チップオーバーレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・チップの仕込みと装着の注意点 ・アプリケーションテクニック 		
16~24	スカルプチュア実技 チップオーバーレイ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション~ファイリングテクニック ・確認テスト(課題毎の小テスト) 		
25~26	確認テスト	・トレーニングハンドを使い120分でスカルプチュア5本オーバーレイ2本を完成させる		
27~28	確認テスト振り返り	・確認テストでできなかったところを分析、対策練習		
29~31	期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・試験の準備と練習 ・前期穴吹コンテスト 		
32~35	検定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定要項の説明と合格ポイント ・1級試験内容での実技 		
36~53	検定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・1級試験内容での実技と筆記試験対策 ・タイムトライアル/確認テスト/期末試験 		
54~60	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインスカルプ ・サロンワーク準備 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイクセラピー		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	4単位(70時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピーの概念を理解する ・関連業界でセカンドライセンスとしてメイクセラピーを活用できる知識と技術を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピー2、3級合格 ・クライアントのなりたい印象、オーダーに伴ったメイクアップが施術できる ・クライアントの話を傾聴し共感できる ・クライアントの話を受容的に受け止めることができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・メイクセラピー検定に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~7	メイクセラピー検定3級対策	・メイクセラピーの事例・カウンセリング概論・顔と心と化粧の関係・スキンケア概論・メイクアップ概論・確認テスト		
8	メイクセラピー検定3級	・授業内検定試験実施(WEB試験)		
9	前期期末試験	・期末試験対策 ・前期期末試験		
10~15	メイクセラピー検定2級筆記試験対策	・化粧心理学・メイクセラピー的心理学・カウンセリング概論・印象管理・メイク理論・確認テスト		
16~19	メイクセラピー検定実技試験対策	・オーダーに伴ったメイクアップ実習 ・マナー面の採点ポイント		
20	美容学科コラボ授業	・ヘアアレンジ実習(モデル)		
21~23	メイクセラピー検定実技試験対策	・オーダーに伴ったメイクアップ実習 ・マナー面の採点ポイント		
24	確認テスト	・メイクセラピー検定2級筆記、実技試験確認テスト ・オーダーに伴ったメイクアップ		
25~27	メイクセラピー検定2級筆記試験対策	・論述問題対策		
28~31	確認テスト 検定対策	・後期期末試験確認テスト ・メイクセラピー検定2級筆記対策		
32	後期期末試験	・期末試験対策 ・後期期末試験		
33~35	メイクセラピー検定2級	・授業内検定試験実施(筆記、実技)・オーダーに伴ったメイクアップ(後期穴吹コンテスト第3課題)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピー入門3級対策テキスト ・メイクセラピー検定2級対策 ・配布プリント 		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に触れるもの (アルコール等)に ついては使用時乾 燥やかぶれ等に注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル技能検定試験中級合格 ・ジェルネイル技能検定試験上級合格 ・サロンワークでお客様に施術できるジェル技術の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師経験等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定筆記試験に向けた過去問題の答練 検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~2	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルグラデーション ・ジェルフレンチカラーリング 		
3~4	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルイクステンション 		
5~6	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定中級内容での実技 		
7~10	ジェルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・上級に向けたジェルアート ・サロンワークアート 		
11~14	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定中級内容での実技と筆記試験対策 		
15~16	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定中級内容での実技確認テスト ・筆記模擬テスト 		
17~18	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験に向けた最終チェック 		
19~20	ジェルネイル検定中級	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験 ・筆記試験 		
21~22	ジェルクリアスカルプチュア ジェルチップオーバーレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーション ・実技 		
23~25	ジェルチップオーバーレイ(フレンチ・デザイン)	<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーション ・実技 		
26~29	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定上級内容での実技試験対策 		
30~31	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定上級内容での実技確認テスト 		
32~33	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験に向けた最終チェック 		
34~35	ジェルネイル検定上級	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト	30.0%	ネイル材料について

回	テ ー マ	内 容	
		課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 10.0% ては火気厳禁、保 存時密栓、直射日 光や高温多湿を避 ける。皮膚に直接 触れるもの(アル コール類)について は使用時乾燥・か ぶれ等注意。ジェ ルが皮膚に付着し たままにならない よう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	22回	3単位(44時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
・美容業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーに関連のある総合的な技術および理論を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルカラーの実践的な知識とより細かく色を見分け分類する技能を習得 ・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール2合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・配色カード演習や雑誌等からのコラージュを行う ・授業内容を復習することに加えて日々、美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ 				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラーアナリストの基礎知識	・色の調整効果、共通心理と個別心理		
2~3	カラー診断実習	・カラー診断実習		
4~5	表色系	・PCCS「日本色研配色体系」・マンセル表色系 ・色名・確認テスト		
6~7	色が見えるしくみとパーソナルカラー	・光源・物体・目の構造と働き・混色・確認テスト		
8	色の属性と効果	・色の属性が顔の見え方に与える影響		
9	前期期末試験	・前期期末試験、解説		
10~12	配色法	・アナロジー/コントラスト ・色彩調和論・確認テスト		
13~16	フォーシーズン分類	・フォーシーズン分類 ・フォーシーズンのアレンジ・確認テスト		
17~20	過去問答練	・過去問答練		
21	後期期末試験	・後期期末試験、解説		
22	過去問答練	・過去問答練、検定直前対策		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール2 ・新配色カード199a ・パーソナルカラー配色カード 		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン経営学		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・人の気持ちや行動心理、資産管理、時間の使い方などのマネジメント法を学ぶ ・サロン開店から経営方針について基本的な考え方や具体的手段について学ぶ ・サロンの売上アップにつながる経営知識と実践応用を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・経営学に関する基礎的な知識や考え方を習得 ・現代社会で求められる協働、コンプライアンス、社会貢献の精神を身につけた人間の育成 ・サロンワークでの「ホスピタリティマインド」を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	経営学とは	・経営学を学ぶ目的・持続可能なサロンを目指す(社会的信頼の向上・従業員満足(ES))		
2	人の気持ちに寄り添う学問	・人の気持ちと行動心理を学ぶ		
3	教養の基礎知識 ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代に求められる教養の必要性 ・教養がある人の特徴 		
4	顧客の心理・ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客満足(CS)について ・課題を解決する力「デザイン思考」 		
5	経営の基礎概論	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンコンセプトについて ・サロン運営と管理 		
6~7	経営の基礎概論 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・資産管理 ・集客について(オンライン集客・オフライン集客) 		
8	サロン開設のシュミレーション 作品制作	・理想とするサロンを創造し作品を作成		
9	サロン開設のシュミレーション プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションを学ぶ ・聞く能力「傾聴力」を磨く 		
10	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・試験範囲復習 ・後期期末試験実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品学		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	28回	4単位(56時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の成分、製品の種類や働きについて学ぶ ・化粧品の歴史、法律などの幅広い知識を身につける 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定1級合格 ・美容業界の接客において化粧品の成分や特徴について説明できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本化粧品検定に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~9	日本化粧品検定1級対策	・日本の歴史・化粧品の原料・スキンケア化粧品・ボディ化粧品・ヘアケア製品・確認テスト		
10	確認テスト	・前期期末試験確認テスト		
11~12	前期期末試験	・期末試験対策 ・後期期末試験		
13~23	日本化粧品検定1級対策	・香りの成分と働き・オーラルケア・サプリメント・化粧品にまつわるルール・確認テスト		
24	確認テスト	・後期期末試験確認テスト		
25~26	後期期末試験	・期末試験対策 ・後期期末試験		
27~28	日本化粧品検定1級対策	・日本化粧品検定1級対策 ・確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定2級対策テキスト ・日本化粧品検定1級対策テキスト 		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけではなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力となれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワーク実習における応対練習				
回	テーマ	内容		
1	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・サロンワーク準備		
2~ 15	サロンワーク実践	・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
16~ 21	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
22~ 30	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		ビューティコーディネーター学科/2年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要とされるスキルを学ぶ ・就職に向けての事前準備 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての基本的な考え方や仕事をする上で必要とされるコミュニケーションスキルを身に付ける ・学び続ける習慣を身に付けることで成長できる人になる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~15	社会人基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要とされるスキルを学ぶ ・就職に向けての事前準備 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 実習・実技評価 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	